

「今後の農山漁村における再生可能エネルギー導入のあり方に関する検討会」の概要について

1. 趣旨

地域主体による再生可能エネルギーを活用した地域活性化の取組が大きな広がりを見せるに至っていない状況を踏まえ、農山漁村での再生可能エネルギー事業に当たっての具体的な課題を整理するとともに、これらを解決して事業を促進するために必要となる対応策について検討するため、有識者からなる「今後の農山漁村における再生可能エネルギー導入のあり方に関する検討会」を開催。

2. 委員

高橋 洋	株式会社富士通総研経済研究所 主任研究員
田中 信一郎	長野県環境部環境エネルギー課 企画幹
豊岡 和美	一般社団法人徳島地域エネルギー 理事
中川 磨	常陽銀行地域協創部
野津 喬（座長代理）	ストラクチャードファイナンスグループ長
藤原 敏彦	実践女子大学生活科学部現代生活学科 准教授
星野 恵美子	JA全農生活関連事業部燃料部新エネルギー推進課 課長
山下 英俊（座長）	那須野ヶ原土地改良区連合 参事
	国立大学法人一橋大学大学院経済学研究科 准教授

（事務局）農林水産省食料産業局再生可能エネルギーグループ

3. 開催状況

第1回 平成26年10月6日（月）

内容：農山漁村における再生可能エネルギーをめぐる情勢について

第2回 平成26年10月27日（月）

内容：農山漁村における再生可能エネルギーの取組事例のヒアリング

第3回 平成26年11月17日（月）

内容：これまでの論点の整理

第4回 平成26年12月15日（月）

内容：報告書骨子（案）の検討

第5回 平成27年1月15日（木）

内容：報告書（案）について

4. その他

検討会は、自由な議論を確保するため、原則として非公開とする。ただし、検討会の了解により検討結果を報告書としてとりまとめ、公表することができる。